



FRANKLIN  
TEMPLETON

## フランクリン・テンプレトン・ ユーロ毎月分配型ファンド

### 運用報告書（全体版）

第262期	決算日	2024年6月18日
第263期	決算日	2024年7月18日
第264期	決算日	2024年8月19日
第265期	決算日	2024年9月18日
第266期	決算日	2024年10月18日
第267期	決算日	2024年11月18日

### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「フランクリン・テンプレトン・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2024年11月18日に第267期の決算を行いましたので、第262期、第263期、第264期、第265期、第266期、第267期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2002年6月18日設定）	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・ユーロ短期投資適格マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・ユーロ短期投資適格マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

## フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号  
お問合わせ先  
TEL 03-5219-5947  
（受付時間 営業日の9:00～17:00）  
<https://www.franklintempleton.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
238期(2022年6月20日)	6,241		5		3.5	88.9	△43.8	2,154	
239期(2022年7月19日)	6,147		5		△1.4	94.0	△50.6	2,100	
240期(2022年8月18日)	6,031		5		△1.8	94.9	△58.8	2,022	
241期(2022年9月20日)	6,283		5		4.3	96.0	△55.9	2,043	
242期(2022年10月18日)	6,371		5		1.5	94.4	△57.4	2,023	
243期(2022年11月18日)	6,352		5		△0.2	93.9	△58.6	1,965	
244期(2022年12月19日)	6,327		5		△0.3	91.0	△49.1	1,943	
245期(2023年1月18日)	6,198		5		△2.0	90.7	△49.5	1,893	
246期(2023年2月20日)	6,303		5		1.8	91.7	△49.7	1,898	
247期(2023年3月20日)	6,171		5		△2.0	92.2	△55.0	1,844	
248期(2023年4月18日)	6,441		5		4.5	90.5	△55.0	1,896	
249期(2023年5月18日)	6,543		5		1.7	91.4	△46.6	1,911	
250期(2023年6月19日)	6,825		5		4.4	91.5	△47.3	1,948	
251期(2023年7月18日)	6,887		5		1.0	93.8	△42.5	1,918	
252期(2023年8月18日)	7,012		5		1.9	92.2	△40.9	1,905	
253期(2023年9月19日)	6,999		5		△0.1	92.7	△41.3	1,880	
254期(2023年10月18日)	7,023		5		0.4	93.1	△32.8	1,879	
255期(2023年11月20日)	7,279		5		3.7	90.7	△33.0	1,933	
256期(2023年12月18日)	6,911		5		△5.0	92.3	△31.2	1,807	
257期(2024年1月18日)	7,209		5		4.4	91.8	△23.5	1,843	
258期(2024年2月19日)	7,249		5		0.6	91.9	△10.9	1,833	
259期(2024年3月18日)	7,298		5		0.7	90.8	—	1,823	
260期(2024年4月18日)	7,407		5		1.6	89.1	—	1,841	
261期(2024年5月20日)	7,636		5		3.2	92.0	—	1,862	
262期(2024年6月18日)	7,639		5		0.1	83.5	—	1,851	
263期(2024年7月18日)	7,708		5		1.0	85.7	△ 2.8	1,862	
264期(2024年8月19日)	7,403		5		△3.9	88.4	△ 2.9	1,765	
265期(2024年9月18日)	7,175		5		△3.0	87.4	△ 2.9	1,698	
266期(2024年10月18日)	7,429		5		3.6	91.3	△ 2.9	1,752	
267期(2024年11月18日)	7,451		5		0.4	92.2	△ 2.9	1,739	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第262期	(期 首) 2024年5月20日	円 7,636	% —		% 92.0	% —
	5月末	7,651	0.2		86.0	—
	(期 末) 2024年6月18日	7,644	0.1		83.5	—
第263期	(期 首) 2024年6月18日	7,639	—		83.5	—
	6月末	7,782	1.9		80.6	—
	(期 末) 2024年7月18日	7,713	1.0		85.7	△2.8
第264期	(期 首) 2024年7月18日	7,708	—		85.7	△2.8
	7月末	7,475	△3.0		86.5	△2.9
	(期 末) 2024年8月19日	7,408	△3.9		88.4	△2.9
第265期	(期 首) 2024年8月19日	7,403	—		88.4	△2.9
	8月末	7,293	△1.5		88.9	△2.9
	(期 末) 2024年9月18日	7,180	△3.0		87.4	△2.9
第266期	(期 首) 2024年9月18日	7,175	—		87.4	△2.9
	9月末	7,277	1.4		94.8	△2.9
	(期 末) 2024年10月18日	7,434	3.6		91.3	△2.9
第267期	(期 首) 2024年10月18日	7,429	—		91.3	△2.9
	10月末	7,619	2.6		91.7	△2.9
	(期 末) 2024年11月18日	7,456	0.4		92.2	△2.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

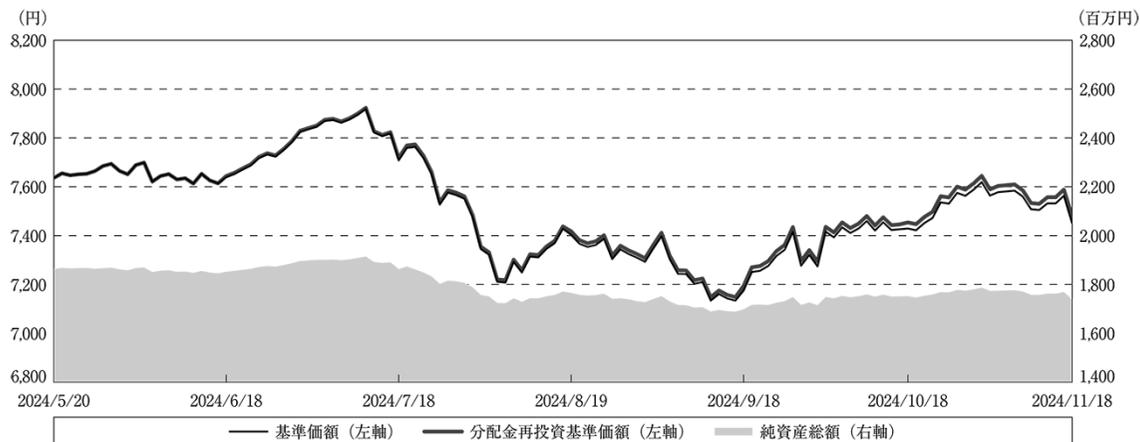
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2024年5月21日～2024年11月18日)



第262期首：7,636円

第267期末：7,451円 (既払分配金(税込み):30円)

騰落率：△ 2.0% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2024年5月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、マイナス(分配金再投資ベース)となりました。

ユーロ・円相場がユーロ安・円高となったことから、為替損益がマイナスとなりました。一方、公社債利金を手堅く確保し、公社債損益がプラスとなりました。

当作成期の欧州債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、フランスのマクロン大統領が発表した解散・総選挙を巡り、同国の政権基盤の弱体化が意識された局面でリスク回避的なドイツ国債への資金流入が促され、ドイツの利回りは低下しました。また、米消費者物価指数（CPI）がインフレの鈍化傾向を示したことなどを背景に米国国債利回りが低下したことも、ドイツの利回りの低下圧力となりました。

期の半ばは、軟調な米国経済指標を受けて世界経済の成長懸念が高まり、米連邦準備制度理事会（FRB）による利下げ観測が強まったことに加え、株式市場の急落により安全資産への需要が増したため、米国国債利回りが低下し、ドイツの利回りも低下しました。その後も、米連邦公開市場委員会（FOMC）に向けてFRBによる大幅な利下げ観測が強まり、米国国債利回りが低下したことが、ドイツの利回りの低下要因となりました。

期の後半は、大幅な利下げが決定されたFOMC後のパウエルFRB議長の発言がタカ派寄りであったとの見方から米国国債利回りが上昇（価格は下落）し、ドイツの利回りも上昇しました。その後、ドイツのインフレ率の伸びが前月から加速したほか、同国の2024年7-9月期国内総生産（GDP）が前期比でプラス成長となり景気後退が回避されたことから、欧州中央銀行（ECB）の大幅な利下げ観測が後退したため、ドイツの利回りは一段と上昇しました。

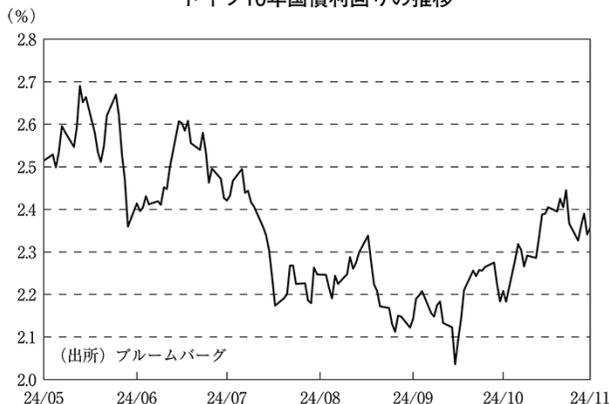
欧州社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小しました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ安・円高となりました。

期の前半は、日本と欧州の金利差に着目したユーロ買い・円売りが一時優勢となりました。ただその後は、米CPIの発表後に円が急伸したことから、対米ドルでの円高と歩調を合わせて対ユーロでも円高が進行しました。その後も、トランプ前米大統領が円などに対する米ドル高に懸念を示したと伝わったほか、日本の河野デジタル相が「円は安すぎる」などとして日銀に利上げを求めたと報じられ、米ドル売り・円買いが進むとともに、ユーロは対円で下落しました。

期の半ばは、日本の政府関係者の発言を背景に日銀が金融政策の正常化を進めるとの見方が強まったことや、軟調な米国経済指標を受けて世界経済の成長懸念が高まり、株式市場が急落するなどリスク回避色が強まったことが円買い要因となり、ユーロ安・円高が進みました。

ドイツ10年国債利回りの推移



ユーロ/円相場の推移



期の後半は、FOMC後に米ドルが対円で上昇すると、ユーロも対円で上昇する展開となりました。また、日本の石破首相が植田日銀総裁との会談後、現在は追加の利上げをするような環境にはないとの見解を示したと伝わり、日銀が利上げを急がないとの見方が強まったことからユーロ高・円安が進みました。

## 当ファンドのポートフォリオ

(2024年5月21日～2024年11月18日)

当ファンドは、主に「フランクリン・テンプレートン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## 分配金

(2024年5月21日～2024年11月18日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第262期	第263期	第264期	第265期	第266期	第267期
	2024年5月21日～ 2024年6月18日	2024年6月19日～ 2024年7月18日	2024年7月19日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月18日	2024年9月19日～ 2024年10月18日	2024年10月19日～ 2024年11月18日
当期分配金	5	5	5	5	5	5
(対基準価額比率)	0.065%	0.065%	0.067%	0.070%	0.067%	0.067%
当期の収益	4	5	5	5	5	5
当期の収益以外	0	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,775	1,843	1,845	1,846	1,853	1,857

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月21日～2024年11月18日)

項 目	第262期～第267期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.219	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 7 )	( 0.099 )	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 7 )	( 0.099 )	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	( 0.022 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	( 0 )	( 0.000 )	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	3	0.036	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	( 0.011 )	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.006 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 1 )	( 0.019 )	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	19	0.255	
作成期間の平均基準価額は、7,516円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

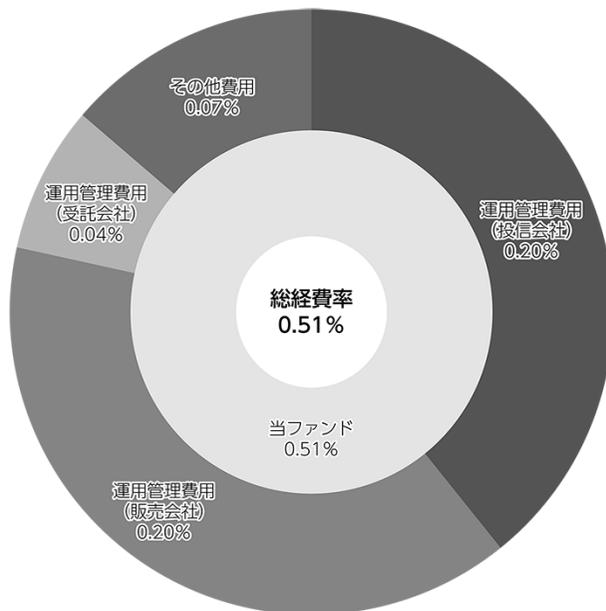
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.51%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年5月21日～2024年11月18日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第262期～第267期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	7,809	14,989	55,322	105,829

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年5月21日～2024年11月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2024年5月21日～2024年11月18日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年5月21日～2024年11月18日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2024年11月18日現在)

### 親投資信託残高

銘柄	第261期末	第267期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	964,228	916,715	1,741,117

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年11月18日現在)

項 目	第267期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,741,117	99.8
コール・ローン等、その他	4,311	0.2
投資信託財産総額	1,745,428	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,774,964千円)の投資信託財産総額(1,792,466千円)に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、11月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=162.78円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第262期末	第263期末	第264期末	第265期末	第266期末	第267期末
	2024年6月18日現在	2024年7月18日現在	2024年8月19日現在	2024年9月18日現在	2024年10月18日現在	2024年11月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,853,838,389	1,866,474,327	1,767,629,872	1,700,282,697	1,754,121,185	1,745,428,825
フランクリン・templton・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	1,853,838,013	1,864,852,120	1,767,629,124	1,700,226,885	1,753,961,232	1,741,117,323
未収入金	376	1,622,207	748	55,812	159,953	4,311,502
(B) 負債	1,936,357	3,590,190	1,961,461	1,935,158	2,038,535	6,213,666
未払収益分配金	1,212,155	1,208,463	1,192,512	1,183,548	1,179,144	1,167,135
未払解約金	376	1,622,207	748	55,812	159,953	4,311,502
未払信託報酬	649,964	682,231	689,026	624,352	628,210	660,468
その他未払費用	73,862	77,289	79,175	71,446	71,228	74,561
(C) 純資産総額(A-B)	1,851,902,032	1,862,884,137	1,765,668,411	1,698,347,539	1,752,082,650	1,739,215,159
元本	2,424,311,667	2,416,927,810	2,385,024,703	2,367,096,974	2,358,288,840	2,334,271,080
次期繰越損益金	△ 572,409,635	△ 554,043,673	△ 619,356,292	△ 668,749,435	△ 606,206,190	△ 595,055,921
(D) 受益権総口数	2,424,311,667口	2,416,927,810口	2,385,024,703口	2,367,096,974口	2,358,288,840口	2,334,271,080口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,639円	7,708円	7,403円	7,175円	7,429円	7,451円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 2,439,435,438円

当作成期中追加設定元本額 19,828,596円

当作成期中一部解約元本額 124,992,954円

作成期末における1口当たりの純資産額は0.7451円です。

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は595,055,921円であります。

## ○損益の状況

項 目	第262期	第263期	第264期	第265期	第266期	第267期
	2024年5月21日～ 2024年6月18日	2024年6月19日～ 2024年7月18日	2024年7月19日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月18日	2024年9月19日～ 2024年10月18日	2024年10月19日～ 2024年11月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	2,674,853	18,484,131	△ 70,537,532	△ 52,151,053	61,913,627	6,857,356
売買益	3,291,377	18,908,961	566,561	194,148	62,112,760	7,265,723
売買損	△ 616,524	△ 424,830	△ 71,104,093	△ 52,345,201	△ 199,133	△ 408,367
(B) 信託報酬等	△ 723,826	△ 759,520	△ 768,201	△ 695,798	△ 699,438	△ 735,029
(C) 当期損益金(A+B)	1,951,027	17,724,611	△ 71,305,733	△ 52,846,851	61,214,189	6,122,327
(D) 前期繰越損益金	268,840,015	268,160,999	280,336,852	206,060,224	151,351,173	208,982,242
(E) 追加信託差損益金	△ 841,988,522	△ 838,720,820	△ 827,194,899	△ 820,779,260	△ 817,592,408	△ 808,993,355
(配当等相当額)	( 160,825,922)	( 160,933,631)	( 159,394,550)	( 158,490,699)	( 158,109,112)	( 156,831,248)
(売買損益相当額)	(△1,002,814,444)	(△999,654,451)	(△986,589,449)	(△979,269,959)	(△975,701,520)	(△965,824,603)
(F) 計(C+D+E)	△ 571,197,480	△ 552,835,210	△ 618,163,780	△ 667,565,887	△ 605,027,046	△ 593,888,786
(G) 収益分配金	△ 1,212,155	△ 1,208,463	△ 1,192,512	△ 1,183,548	△ 1,179,144	△ 1,167,135
次期繰越損益金(F+G)	△ 572,409,635	△ 554,043,673	△ 619,356,292	△ 668,749,435	△ 606,206,190	△ 595,055,921
追加信託差損益金	△ 841,988,522	△ 838,720,820	△ 827,194,899	△ 820,779,260	△ 817,592,408	△ 808,993,355
(配当等相当額)	( 160,826,678)	( 160,936,236)	( 159,396,945)	( 158,491,832)	( 158,110,126)	( 156,832,623)
(売買損益相当額)	(△1,002,815,200)	(△999,657,056)	(△986,591,844)	(△979,271,092)	(△975,702,534)	(△965,825,978)
分配準備積立金	269,578,887	284,677,147	280,654,096	278,600,511	278,890,191	276,764,884
繰越損益金	-	-	△ 72,815,489	△ 126,570,686	△ 67,503,973	△ 62,827,450

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第262期	第263期	第264期	第265期	第266期	第267期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,210,599	1,800,656	1,509,756	1,531,396	2,712,480	2,213,491
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	740,428	15,923,955	0	0	0	0
(C) 収益調整金	160,826,678	160,936,236	159,396,945	158,491,832	158,110,126	156,832,623
(D) 分配準備積立金	268,840,015	268,160,999	280,336,852	278,252,663	277,356,855	275,718,528
分配対象収益額(A+B+C+D)	431,617,720	446,821,846	441,243,553	438,275,891	438,179,461	434,764,642
(1万円当たり収益分配対象額)	( 1,780)	( 1,848)	( 1,850)	( 1,851)	( 1,858)	( 1,862)
収 益 分 配 金	1,212,155	1,208,463	1,192,512	1,183,548	1,179,144	1,167,135
(1万円当たり収益分配金)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)	( 5)

## ○分配金のお知らせ

	第262期	第263期	第264期	第265期	第266期	第267期
1 万口当たり分配金 (税込み)	5円	5円	5円	5円	5円	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

### <お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年11月18日現在）

<フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(941,443千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第267期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	230	229	37,308	2.1	—	—	—	2.1
イタリア	350	350	57,037	3.2	—	—	—	3.2
フランス	1,130	1,121	182,506	10.2	—	—	—	10.2
オランダ	1,300	1,292	210,384	11.8	—	—	3.5	8.3
スペイン	400	401	65,393	3.7	—	—	—	3.7
ベルギー	500	497	80,985	4.5	—	—	—	4.5
ルクセンブルク	520	510	83,090	4.6	—	—	1.9	2.7
フィンランド	420	417	68,027	3.8	—	—	—	3.8
その他	5,330	5,290	861,194	48.2	—	—	11.1	37.0
合 計	10,180	10,111	1,645,928	92.0	—	—	16.6	75.5

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		柄	第267期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	229	37,308	2025/1/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	INTESA SANPAOLO SPA UNICREDIT SPA FRN	4.5 1.2	100 250	101 249	16,484 40,553	2025/10/2 2026/1/20
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS CREDIT AGRICOLE FRN ENGIE SA RTE RESEAU DE TRANSPORT THALES SA	1.25 1.0 2.375 1.0 4.0	330 200 200 200 200	327 198 199 193 201	53,372 32,283 32,409 31,561 32,879	2025/3/19 2026/4/22 2026/5/19 2026/10/19 2025/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV ALLIANZ FINANCE II B.V. COOPERATIEVE RABOBANK UA HALEON NL CAPITAL BV ING GROEP NV FRN SHELL INTL FIN	3.625 — 3.913 1.25 0.125 1.625	300 200 200 100 300 200	303 190 205 98 299 195	49,407 30,968 33,389 15,956 48,793 31,869	2026/1/10 2026/11/22 2026/11/3 2026/3/29 2025/11/29 2027/1/20
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN CELLNEX TELECOM SA	3.625 2.875	300 100	301 99	49,138 16,255	2026/9/27 2025/4/18
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANHEUSER-BUSCH KBC GROUP NV	2.7 0.625	200 300	200 297	32,638 48,347	2026/3/31 2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL PROLOGIS INTL FUND II SELP FINANCE SARL	1.625 1.876 1.5	120 300 100	114 298 97	18,719 48,549 15,821	2027/7/15 2025/4/17 2026/12/20
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	1.125	420	417	68,027	2025/2/12
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANK OF AMERICA CORP FRN BANK OF NOVA SCOTIA BERKSHIRE HATHAWAY INC BP CAPITAL MARKETS PLC COMMONWEALTH BANK AUST DANSKE BANK A/S FRN DNB BANK ASA FRN GOLDMAN SACHS GROUP INC HSBC HOLDINGS PLC JPMORGAN CHASE & CO LLOYDS BK CORP MKTS PLC MORGAN STANLEY NATIONWIDE BLDG FRN NATWEST GROUP PLC FRN NETFLIX INC NYKREDIT PROLOGIS LP ROYAL BANK OF CANADA SKANDINAVISKA ENSKILDA SVENSKA HANDELSBANKEN AB TORONTO-DOMINION BANK TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	1.776 0.125 1.125 2.213 3.246 1.375 3.625 1.625 3.0 1.5 0.375 1.375 1.5 1.75 3.0 0.625 3.0 0.625 4.125 3.875 3.25 0.064	200 250 200 200 200 200 220 220 270 300 300 200 220 200 100 200 200 300 200 200 200 350	197 238 193 198 201 196 222 216 269 299 298 195 219 199 100 199 200 292 207 205 202 348	32,090 38,883 31,501 32,320 32,767 31,947 36,150 35,211 43,858 48,674 48,565 31,783 35,652 32,422 16,281 32,416 32,636 47,658 33,767 33,466 32,916 56,696	2027/5/4 2026/9/4 2027/3/16 2026/9/25 2025/10/24 2027/2/17 2027/2/16 2026/7/27 2025/6/30 2025/1/27 2025/1/28 2026/10/27 2026/3/8 2026/3/2 2025/6/15 2025/1/17 2026/6/2 2026/3/23 2027/6/29 2027/5/10 2026/4/27 2025/1/13

銘 柄			第267期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	UBS AG LONDON WELLS FARGO & COMPANY	0.01 1.625	200 200	191 198	31,214 32,308	2026/6/29 2025/6/2
合 計						1,645,928	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			第267期末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2024.12限月	百万円 -	百万円 52

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

# フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

## 運用状況のご報告

第22期 決算日 2024年2月19日

(計算期間：2023年2月21日～2024年2月19日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第22期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2002年6月18日設定）
運 用 方 針	1. 主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。 2. 原則として、投資を行う公社債はBBB-／Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2／P2格以上の格付けを有するものとします。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
18期(2020年2月18日)	13,044	△ 4.4		94.6	△26.1	3,783
19期(2021年2月18日)	13,986	7.2		96.9	△39.4	3,085
20期(2022年2月18日)	14,245	1.9		94.8	△39.7	2,276
21期(2023年2月20日)	15,698	10.2		91.6	△49.7	1,948
22期(2024年2月19日)	18,300	16.6		91.8	△10.9	1,882

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2023年2月20日	15,698	—		91.6	△49.7
2月末	15,808	0.7		91.8	△52.7
3月末	15,910	1.4		89.5	△54.5
4月末	16,216	3.3		92.0	△55.9
5月末	16,472	4.9		91.6	△46.6
6月末	17,356	10.6		92.3	△47.7
7月末	17,190	9.5		90.7	△40.3
8月末	17,733	13.0		92.2	△41.0
9月末	17,601	12.1		92.9	△41.3
10月末	17,715	12.8		93.5	△32.9
11月末	18,102	15.3		91.2	△30.6
12月末	17,662	12.5		92.9	△31.4
2024年1月末	18,052	15.0		91.4	△20.0
(期末)					
2024年2月19日	18,300	16.6		91.8	△10.9

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2023年2月21日～2024年2月19日)



### ○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

公社債利金を手堅く確保したほか、公社債損益および為替損益もプラスとなりました。

当期の欧州債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。

期の前半は、米銀の経営破綻が相次いだことや、スイスの大手金融機関の株価が急落したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドイツの利回りは低下しました。その後は金融システムを巡る過度な警戒感が和らいだことや、根強いインフレ圧力から欧州中央銀行（ECB）が利上げを継続するとの見方が意識されたため、利回りは上昇（価格は下落）しました。

期の半ばは、ECBの追加利上げ観測が続いたことに加え、米連邦準備制度理事会（FRB）やイングランド銀行（英中央銀行、BOE）もさらなる利上げの可能性を示唆したことから、先進国における金融引き締め継続が意識され、ドイツの利回りは上昇しました。

期の後半は、ドイツなどにおける一部経済指標が軟調となったことや、ECB高官によるハト派寄りの発言を受けてECBの利下げ観測が強まったことに加え、米連邦公開市場委員会（FOMC）でも2024年の複数回の利下げが示唆されたことなどから、ドイツの利回りは低下しました。ただその後は、欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次いだため、米国国債利回りの上昇とともに、ドイツの利回りは上昇しました。

社債セクターについては、スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、米銀の経営破綻が相次いだことや、スイスの大手金融機関の株価が急落したことなどから投資家のリスク回避姿勢が強まり、ユーロ安・円高が進む場面がありました。ただその後は、金融システムを巡る過度な警戒感が和らいだことや、日銀とECBの金融政策の方向性の違いが意識されたことから、ユーロ高・円安が進みました。



期の半ばは、ユーロ圏経済の先行きを巡る警戒感がユーロ安・円高の要因となったものの、欧州の利回りが上昇したことから、日本とユーロ圏の金利差に着目したユーロ買い・円売りが相対的に優勢となりました。

期の後半は、植田日銀総裁の発言を受けて日銀が早期にマイナス金利政策の解除に踏み切るとの観測が強まった場面で、ユーロ安・円高が進みました。しかしその後、日銀が金融政策決定会合で政策の据え置きを決定し、フォワード・ガイダンスなどの見直しも行わなかったことから、ユーロは対円で上昇しました。さらに欧米の中央銀行当局者から市場の利下げ観測をけん制する発言が相次ぎ、ユーロ買い・円売りが一段と進みました。

## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.005 (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	2 (2) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	3	0.018	
期中の平均基準価額は、17,151円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月19日)

### 公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ユーロ	千ユーロ
外 国	ユーロ			
	イタリア	社債券(投資法人債券を含む)	235	— ( 350)
	オランダ	社債券(投資法人債券を含む)	577	— ( 500)
	スペイン	社債券(投資法人債券を含む)	398	— ( 400)
	ルクセンブルク	社債券(投資法人債券を含む)	96	143 ( 520)
	アイルランド	社債券(投資法人債券を含む)	192	—
	その他	社債券(投資法人債券を含む)	564	1,095 (1,110)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 3,470	百万円 4,335
	金利先物取引	—	176	—	—

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年2月19日現在)

### 外国公社債

#### (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	230	225	36,416	1.9	—	—	—	1.9
イタリア	250	243	39,408	2.1	—	—	—	2.1
フランス	330	321	51,946	2.8	—	—	—	2.8
オランダ	600	591	95,677	5.1	—	—	—	5.1
スペイン	400	397	64,356	3.4	—	—	2.6	0.8
ベルギー	300	289	46,849	2.5	—	—	—	2.5
ルクセンブルク	550	538	87,140	4.6	—	—	—	4.6
フィンランド	420	409	66,195	3.5	—	—	—	3.5
アイルランド	200	196	31,726	1.7	—	—	—	1.7
その他	7,570	7,462	1,207,457	64.1	—	—	2.4	61.7
合 計	10,850	10,674	1,727,174	91.8	—	—	5.0	86.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		銘柄	当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			千ユーロ	千ユーロ	千円		
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN LEASING	1.375	230	225	36,416	2025/1/20
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	UNICREDIT SPA FRN	1.2	250	243	39,408	2026/1/20
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	BNP PARIBAS	1.25	330	321	51,946	2025/3/19
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	3.625	300	300	48,552	2026/1/10
		ING GROEP NV FRN	0.125	300	291	47,124	2025/11/29
スペイン	普通社債券 (含む投資法人債券)	BANCO SANTANDER SA FRN	3.625	300	298	48,356	2026/9/27
		CELLNEX TELECOM SA	2.875	100	98	15,999	2025/4/18
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	KBC GROUP NV	0.625	300	289	46,849	2025/4/10
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	LOGICOR FINANCING SARL	0.75	250	245	39,770	2024/7/15
		PROLOGIS INTL FUND II	1.876	300	292	47,369	2025/4/17
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP	1.125	420	409	66,195	2025/2/12
アイルランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	CA AUTOBANK SPA IE	0.5	200	196	31,726	2024/9/13
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	ANNINGTON FUNDING PLC	1.65	300	295	47,764	2024/7/12
		BANK OF AMERICA CORP	2.375	330	328	53,118	2024/6/19
		BANK OF NOVA SCOTIA	0.5	300	297	48,213	2024/4/30
		BP CAPITAL MARKETS PLC	0.9	300	296	47,996	2024/7/3
		COMMONWEALTH BANK AUST	0.375	310	308	49,910	2024/4/11
		DANSKE BANK A/S	1.625	430	429	69,464	2024/3/15
		EXPORT-IMPORT BANK K FRN	4.962	320	320	51,888	2024/5/24
		GOLDMAN SACHS GROUP INC	0.125	390	382	61,929	2024/8/19
		HSBC HOLDINGS PLC	3.0	270	265	43,041	2025/6/30
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	300	294	47,575	2025/1/27
		LEEDS BUILDING SOCIETY	0.5	300	296	47,925	2024/7/3
		LLOYDS BK CORP MKTS PLC	0.375	300	290	46,986	2025/1/28
		MORGAN STANLEY	1.75	320	319	51,719	2024/3/11
		NATWEST MARKETS PLC	1.0	320	317	51,365	2024/5/28
		NYKREDIT	0.625	320	310	50,253	2025/1/17
		ROYAL BANK OF CANADA	0.625	300	283	45,869	2026/3/23
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.05	400	394	63,815	2024/7/1
		SVENSKA HANDELSBANKEN AB	0.125	300	296	47,936	2024/6/18
		SWEDBANK AB	0.25	400	390	63,223	2024/10/9
		TORONTO-DOMINION BANK	0.375	400	397	64,309	2024/4/25
		TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	0.064	350	338	54,814	2025/1/13
		UBS GROUP FUNDING	2.125	280	279	45,275	2024/3/4
		WELLS FARGO & COMPANY	0.5	330	327	53,060	2024/4/26
合	計					1,727,174	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期	
		買建額	売建額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2024.3限月	
		百万円	百万円
		—	204

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2024年2月19日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
公社債	千円 1,727,174	% 91.4
コール・ローン等、その他	162,010	8.6
投資信託財産総額	1,889,184	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,884,274千円)の投資信託財産総額(1,889,184千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月19日における邦貨換算レートは、1ユーロ=161.81円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月19日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,906,916,291	
コール・ローン等	70,953,965	
公社債(評価額)	1,727,174,894	
未収入金	18,897,143	
未収利息	10,336,232	
前払費用	692,555	
差入委託証拠金	78,861,502	
(B) 負債	24,459,096	
未払金	17,796,977	
未払解約金	6,662,108	
未払利息	11	
(C) 純資産総額(A-B)	1,882,457,195	
元本	1,028,664,585	
次期繰越損益金	853,792,610	
(D) 受益権総口数	1,028,664,585口	
1万口当たり基準価額(C/D)	18,300円	

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	1,241,070,690円
期中追加設定元本額	51,617,022円
期中一部解約元本額	264,023,127円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・templton・ユーロ毎月分配型ファンド	1,003,298,628円
フランクリン・templton・ユーロ短期債ファンドVA (適格機関投資家専用)	25,365,957円

○損益の状況 (2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	19,629,195	
受取利息	19,645,520	
その他収益金	623	
支払利息	△ 16,948	
(B) 有価証券売買損益	274,893,554	
売買益	275,807,851	
売買損	△ 914,297	
(C) 先物取引等取引損益	3,217,268	
取引益	15,942,363	
取引損	△ 12,725,095	
(D) 保管費用等	△ 258,635	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	297,481,382	
(F) 前期繰越損益金	707,161,251	
(G) 追加信託差損益金	35,964,406	
(H) 解約差損益金	△186,814,429	
(I) 計(E+F+G+H)	853,792,610	
次期繰越損益金(I)	853,792,610	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。